

改造概要等説明書(改造自動車等審査結果通知書)

改造等の概要

指示事項

-----  
-----  
-----  
-----

主要諸元比較表 (改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	東急	←	—	乗車定員人	—	—	—
型式	TD2011	←	—	最大積載量 kg	20000	←	—
自動車の種別	普通	←	—	車両総重量 kg	前前軸重	11590	11970 ≤10t
用途	貨物	←	—		前後軸重	—	— ≤10t
車体の形状	セミトレーラ	←	—		後中軸重	8580	8790 ≤10t
燃料の種類	—	—	—		後後軸重	8580	8790 ≤10t
原動機型式	—	—	—		計	28750	29550 ≤28t
総排気量 l	—	—	—	最大安定傾斜角度	右	※ 52	傾 ≥35°
長さ m	11.360	11.320	(≤12m)	タイヤ	前前軸	—	—
	(10.910)	(10.870)			前後軸	—	—
幅 m	2.990	←	≤2.5m	サイズ	後前軸	9.00-20-14PR	11/70R22.5-14PR
高さ m	1.630	1.635	≤3.8m		後後軸	9.00-20-14PR	11/70R22.5-14PR
軸距 m	8.450+1.300 = 9.750	←	—		積車時イヤ荷重割合	前後軸	—
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	5.200	←	—	後前軸	—	87.9 ≤100
	幅 m	2.990	←	—	後後軸	—	87.9 ≤100
車両重量 kg	前前軸重	2780	3070	—	積車時前輪荷重割合	—	— ≥18、20%
	前後軸重	—	—	—	リア・オーバハング m	1.120	← ≤1/3、11/20.2/3L
	後前軸重	3080	3240	—	荷台オフセット m	4.050	←
	後後軸重	3080	3240	—	最小回転半径 m	—	※ 11.2 ≤12
	計	8750	9550	—			

能力強度等検討

加速能力	—	≥0.038	車枠強度	$\sigma_s/\sigma_s = 4100 / 736 \times 2.5 = 2.2 > 1.6$	
勾配能力	—	≥0.125	車軸強度	標準車と同一	
制動能力	踏力	— kg	50 km/h	18.3 m	操縦装置強度
	空気圧	7 kg/cm <sup>2</sup>			緩衝装置強度
推進軸	回転数	Nc/N	/	=	制動装置強度
	強度	$\sigma_s/\tau$	/	=	連結装置強度

注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
注2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは—、省略したものは×を記入すること。  
注3. ※印は、いずれも KC-BX282J2 型トラクタと連結時の計算値を示す。

目的	・東急TD2011型(類別609)トレーラ(7自審第1621号新型自動車10996号)を下記の改造をする
車枠及び車体	・荷台部床面破損防止のため道板を両側に取り付ける
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	・タイヤサイズ変更 9.00-20-14PR → 11/70R22.5-14PR
操縦装置	
制動装置	標準車と同一
緩衝装置	標準車と同一
連結装置	標準車と同一
燃料装置	

注 変更のない事項については、斜線を記入すること。

Y41841

BA002180-1/31